

市議団速報

e-mail:info@jcp-niigata-shigidan.com NO. 285

2021年12月27日

日本共産党
新潟市議会議員団

電話 025-226-3450

FAX 025-223-7748

12月議会

中原市長の政治姿勢、「にいがた2キロ」と市民生活、
生態系に配慮した農業 などで質問

倉茂政樹議員



倉茂政樹議員

倉茂政樹議員は12月13日、
①中原市長の政治姿勢について、
②政府の経済政策について、③「に
いがた2キロ」と市民生活につい
て、④生態系に配慮した農業(アグ
ロエコロジー)を田園型政令市新
潟のスローガンに、の4項目で質
問しました。

「戦没者の遺骨収集が円滑に 進む」ことを望む」と市長

倉茂議員は、中原市長の政治姿
勢について、沖繩辺野古の米軍基
地建設の埋め立て工事に沖繩戦戦
没者の遺骨等を含む土砂使用計画
について、泉田衆議院議員の裏金
発言についての二点でそれぞれ見
解をたえました。

中原市長は、遺骨等を含む土砂
使用について、「南部地域の土砂を
使用する可否かは確定していない
ときいている。」「戦没者の遺骨収
集が円滑に進んでいくことを強く
望む」と答弁しました。

「にいがた2キロ」は 市民生活向上につながるか

倉茂議員は、中原市長が打ち出し
ている「にいがた2キロ」について、
報道でも「方向性、具体像まだ示さ
れず」となっていると指摘し、「い
ずれリターンとして戻ってくる」と
しているその内容は何か、また、八
区に波及させるとしているがその
時期的見通しなどをたえました。

また、「選ばれる都市新潟市」の
中に福祉や教育の位置づけが弱い
ことを指摘し、「選ばれる」とする
なら、福祉、教育を厚くして新潟
市が温かく市民を見守っている
というメッセージが必要と指摘しま
した。

米価下落、原油価格高騰に支援を

倉茂議員は、農家への緊急支援の
必要性について、農業者は生産者だ
けではなく、同時に地域の消費者で
もあり、新潟市の地域経済に重要な
位置を占めている。コロナ禍による
米価下落と原油価格高騰で緊急支
援が必要だとたえました。

二神農林水産部長は、「JAが創設
した緊急資金の借入者への支援な
どを行う。また農業用ハウスの燃料
費高騰に対しては、暖房効率を向上
させる被覆資材への支援を引き続
き実施する」との答弁でした。

中原市政はどうなっているか

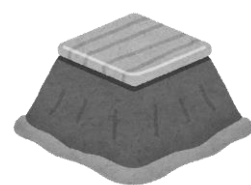
新潟市政学習会に六〇人参加

二月一八日、新潟市ユニゾンプ
ラザで日本共産党新潟市議会議員
団が主催して「中原市政はどうなっ
ているか」と題して、自治体研究所
が発行した同名のブックレットを
参考資料として、新潟市政学習会を
開催し、約六〇人が参加しました。
渡辺有子市議団長が開会のあい
さつを行い、風間ルミ子議員の司会
で進められました。

ブックレットの執筆者の伊藤亮
司、栗生田忠雄両助教が農業研究者
の立場から報告しました。

市議会議員団の倉茂政樹幹事長
が新潟市政の報告を行いました。

倉茂議員は、「集中改革プラン」
などで福祉・教育は削減する一方
で、新潟駅周辺整備や万代島ルート



線、さらに新たな「バスタ新潟」
などの事業も含め、大型事業推進
の姿勢を批判。新潟市の予算占め
る土木費割合は二〇政令市でトッ
プ、福祉等の予算の民生費は最下
位クラスという税金の使い方を変
える世論づくりが必要と訴えまし
た。その後、ブックレットの執筆
者でもある、五十嵐完二、飯塚孝
子両議員なども登壇し、会場から
質問や発言を受ける形ですすめら
れました。

会場からの質問に飯塚議員は、
「学童保育は指定管理委託のため、
保護者の要望が現場に届きにく
い課題があり、改善が必要」と
述べました。

最後のまとめで五十嵐議員は、
「私たちは、大型事業を優先し、
福祉や暮らしの施策を削りに削つ
てきた市政の転換を図れば市民の
生活は大きく変わることを訴えて
きた。これに農業から見た地域づ
くりの実践がこのブックレットで
語られ、さらに希望がわく市政に
できることが明らかになった」と
述べました。